



藤本 みのる 通信

Vol 183

2015年4月1日発行

大月市議会議員



自宅 大月市猿橋町小篠 8 5 3

電話/FAX 0 5 5 4 - 5 6 - 7 2 7 2

要望にもとづく現地調査を実施

日本共産党大月市委員会が取り組んでいるアンケートに、20件以上の信号機設置や道路の補修の要望等が寄せられています。このほど、要望の内容を確認するための現地調査を行いました。普段は気付かない多様な視点や切実さを感じ、確認することができました。願いが形になるよう、アンケートに寄せられた声を政策にして行政に提案・要望していきます。



写真は「桂台入口」の信号機を現地調査している所ですが、感應式信号機の計測と国道の渋滞の状況を確認しました。

「殿上の信号ですが、感知器の反応が早すぎて国道の信号がすぐ赤になる。信号が変わっても感知器の下に車が来るとまたすぐに信号が変わる。何分かわからないが長い時間感知器の下に車が来なくても自動的に信号が変わり国道が赤になる。ひどい時は長田石油のところから渋滞することもある。交通量の多い国道優先にしてもらいたい—」

・調査結果

枝線の感知器は20秒で信号が変わる

信号が変わってからすぐに感知器の下に車が来た場合は40秒で変わる

時差式信号の作動もあり、車が待っていないなくても信号が変わる

・今後の対応（予定）

度々国道が赤信号となっていることから、管理者である警察に理由を聞く

度々国道に渋滞が発生していることから、感知器の待ち時間等を調整することを要請する

【藤本みのる活動日誌】

3月27日(金) 大月西小説明会(適正配置に係る教育委員会の回答について)

3月28日(土) 鳥沢小PTA 執行部の防災ベンチ製作作業

3月30日(月) 現地調査(独自アンケートで寄せられた要望に対応)